

別添様式3

整備事業評価書

(都道府県名：沖縄県)

政策目的	事業実施地区数 ア	評価対象外地区数 イ	評価対象地区数 アーアイ	成果目標の平均達成率	評価対象地区数のうち、都道府県が事業実施主体へ改善指導を必要とした地区数	地方農政局等から都道府県計画の改善指導の必要の有無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
産地競争力の強化	1	0	1	△99.1%	1	有	<p>北大東村においては、脱葉処理施設の導入によりトラッシュ除去率は4.7%（搬入時25.9%→処理後21.3%）が確保されており、事業計画における除去率（5.6%）の8割程度をクリアしていることから、導入施設の機能そのものは概ね計画どおり發揮されている。</p> <p>一方、成果目標に設定した「さとうきび糖度」については、評価期間中の気象条件（台風等）や近年の地力低下傾向等の要因により、目標水準を下回っている。</p> <p>これと同様に、成果目標に設定した「トラッシュ率」についても、株出し栽培の拡大による品種構成の変化等に伴い、搬入時のトラッシュ量そのものが増加したことにより、目標水準を下回っている。</p> <p>このため、成果目標の達成に向け、県研究機関及び普及員の指導の下、製糖工場とも連携しつつ、適期肥培管理の実施及び奨励品種の普及等により、目標の達成を図る。</p>	<p>北大東村の脱葉処理施設については、施設導入によりトラッシュが4.7%除去される等、施設そのものの機能は発揮されているが、県が成果目標として設定した「さとうきび糖度」及び「トラッシュ率」の平均達成率は△99.1%であり、県全体の成果目標が90%を下回っていることから、県への改善指導が必要である。</p> <p>沖縄総合事務局としても、成果目標の達成に向け、沖縄県に対し必要な助言・指導を行うとともに、県と密接な連携を図りつつ、さとうきびの生産振興対策を適切に推進していく。</p>

(注) 1. 「成果目標の平均達成率」欄は、別紙様式2に記載された率について確認の上、転記する。

2. 「都道府県による総合所見」欄は別紙様式2に記載された内容を確認の上、転記する。